

平成最後となる新年を迎えました。今年は元号が変わる改元の年でもあります。私も議員として四度目の新年を迎え、四月には改選が行われる年でもあります。引き続き県政課題に取り組み、初心を忘れることなく本年も頑張ります。



寄付金あり（フルカラー）

・ 滋賀599 ・

さ 20-46

寄付金あり
【軽自動車（自家用）】

・ 滋賀589 ・

ろ 20-46

寄付金あり
【登録自動車（事業用）】

・ 滋賀599 ・

あ 20-46

寄付金なしは
それぞれモノトーン

・ 滋賀599 ・

さ 20-46

交付手数料：普通車8,240円、大型車11,680円、軽自動車8,890円

地方版図柄入りナンバープレート
～つけて走って広げよう、地域の魅力！～

郷土への愛着や一体感を育むとともに滋賀の魅力をPRするためにデザインされた地方版図柄入りナンバープレート「滋賀」ナンバーの交付が、平成30年10月1日から開始されました。

図柄入りナンバープレートは、新車・中古車の購入時に取り付けできます。また、現在お乗りの自動車もナンバーを変えずに交換が可能ですので、車検時などにぜひお申し込みください。寄付金1,000円以上でフルカラーに変更できます。（一部ナンバー変更が必要な場合があります。）



平成三十一年 油日神社にて

11月定例会議 一般質問 図柄入りナンバープレートの普及促進について

地方版図柄入りナンバープレートの交付が全国41地域で10月1日から開始されました。滋賀ナンバーの図柄は水色が基調で、「琵琶湖と島のイラスト」はシンプルで上品なデザインだと思えます。交付からまだ2か月なので見かけることは少ないですが、それでもたまに見かけると少しうれしくなります。

さて、図柄入りナンバープレート導入にあたり県が平成29年10月～11月に行った図柄入りナンバープレート導入に係るアンケート結果によると、ぜひ付けたいが28.6%、取り付けたいが34%で、計62.6%の方が取り付けたいと回答しています。現在、県内の自動車登録数は約100万台で、このアンケート結果を当てはめると、100万台中約63万台が図柄入りナンバープレートを装着する計算になります。このうち仮に50万台が寄付金付きのナンバープレートで、1台あたり最低額の1,000円が寄付されたら仮定すると寄付の総額は5億円になります。これは県の観光振興や交通改善に役立てられる非常に大きな財源となります。県民が自ら寄付し、それぞれが走る広告塔となって滋賀県をPRするということがあり、より多くの方に協力いただきたいと考えます。

全国41地域の図柄入りナンバープレートの申込数（11月末時点）は1位は福山ナンバー（広島カープのマスコット「カープ坊や」を使用）、798件、2位は熊本ナンバー（くまもとのデザイン）、642件だが、本県の申し込み状況は？

総合政策部長 1,136件（11月末時点の申込みがあり、全国41地域中11位です。）

図柄入りナンバープレートは多くの方がフルカラーを希望すると考えるが、寄付金ありと寄付金なしの内訳は？

総合政策部長 寄付金なしは138件（12.1%）、寄付金

ありは998件（87.9%）です。

走る広告塔として、県の公用車にも積極的に装着しPRしていくべきと考えるが、滋賀県の公用車への装着状況は？

総合政策部長 知事車、副知事車をはじめ5台の公用車に装着済みで、今年度中に4台追加予定です。

図柄入りナンバープレートは県内全市町の合意を得ての導入だったが、県内各市町の公用車への装着状況は？

総合政策部長 12月4日時点で公用車の図柄入りナンバープレートを申込んでいる市町はありません。

市町の公用車に図柄入りナンバープレートが装着されていない状況についてどう考えるか。

総合政策部長 市町に対しては特に働きかけをしていなかったため、今後は働きかけていきます。

宿場まつりや商工まつりでパトカーの展示が行われたが、イベント等に使用可能な車両に図柄入りナンバープレートを装着すればPR効果は極めて高いと考える。県警車両への図柄入りナンバープレートの装着状況は？

警察本部長 県民と広く触れ合う機会が多い交通安全教育車1台に装着済みです。来年度更新予定の警察音楽隊バスも装着予定です。

私も自ら寄付金ありのナンバープレートを装着した上で積極的にPRしようと思ひ、念の為に県選管に確認したところ「公職選挙法に抵触する恐れがある」とのこと、申し込みは断念した。その後調べてみると都道府県によっても見解が異なるようだが、図柄入りナンバープレートによる寄付を議員が行うことは公職選挙法に抵触するのだろうか。

選挙管理委員会委員長 公職選挙法第199条の2において「公職の候補者または公職の候補者となる者とする者は、当該選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」

と規定されています。図柄入りナンバープレートについては、寄付金の活用等の詳細が決まっているのでコメントは差し控えます。

ホテルや旅館の送迎バスなど観光業に活用される車に図柄入りナンバープレートを装着すれば観光PRにもつながると考えるが、県内の観光事業者への啓発は？

商工観光労働部長 本制度の寄付金は県の観光振興の取り組みにも活用されることから、県内の観光物産事業者にも普及促進を呼びかけていきます。

寄付金の一部は交通改善にも役立てられることも踏まえ、県内の運送業や輸送業などの走行距離の多い車に装着すればPR効果はより高まるが、交通事業者等への啓発は？

土木交通部長 県内のバス、タクシーやトラック等の運輸事業者に対しても普及促進を行っていきます。

41地域の寄付金はすべて公益財団法人日本デザインセンターに集められるが、各地域への配分については決まっていない。その後の寄付金の流れについて。

総合政策部長 本制度の寄付金は、地域交通のサービス改善や観光振興などに活用することとされています。集められた寄付金は一定期間ごとに寄付金額が示され、導入地域ごとに設置する協議会で具体的な事業内容の検討と事業者の選定を行い、対象となる事業者が決定した後に当該事業者が寄付金の配分を受け事業を実施します。

図柄入りナンバー交付枚数日本一をめざす仙台市では、商工会議所など14団体と普及促進協議会を設置し、既に公用車1,036台に図柄入りナンバーを装着するなど積極的にPRしている。本県でもいざ協議会の設置が必要ことから、図柄入りナンバープレートの普及促進にも取り組める協議会を設置してはどうか。

総合政策部長 仙台市では普及促進の協議会が今後寄付金の使途を決める協議会に移行する計画だと聞いています。本県も、普及促進の協議会が寄付金の使途や配分先を決

める協議会と一体的に取り組む方向で検討し、できるだけ早期に協議会を立ち上げるよう努めます。

チームしがの代表質問

- 元気の滋賀の創造について
- 障がい者施策について
- 新年度予算編成について
- 滋賀県の環境行政について
- 滋賀の情報発信について
- これからの滋賀の農林水産振興について
- 命と地域を守る施策について

「チームしが県議団」より意見書を提出！

◇「外国人材が活躍できる社会環境の整備を求める意見書（案）」→ 可決

◇「幼児教育・保育無償化の円滑な導入を求める意見書（案）」→ 可決



予算と施策に関する提案書を三日月知事に提出

平成31年度予算編成に向けて、政策の選択と集中、未来への責任、弱者への視点等を基軸とした観点から、予算と施策に関する提案書を会派としてまとめ、三日月知事に提出しました。（12月10日）

各種団体の皆様との意見交換会（11月）

県内の33団体の皆様より日頃の活動における課題や来年度予算や県の制度に対するご要望等をお伺いし、意見交換をさせていただきました。